

# 宝塚市立光ガ丘中学校、小林聖心女子学院出身 「木嶋真優ヴァイオリンリサイタル」 公演翌日は光ガ丘中学校で里帰りコンサート

（公財）宝塚市文化財団では、10月28日（日）に宝塚ベガ・ホールにおいて、世界で活躍するヴァイオリニスト・木嶋真優さんによるリサイタルを開催します。

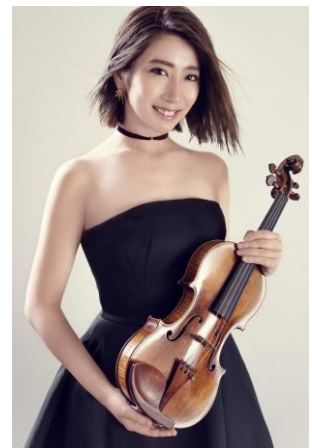
木嶋さんは宝塚市立光ガ丘中学校、宝塚市内にある小林聖心女子学院の出身。2003年には若手音楽家の登竜門として知られる「宝塚ベガ音楽コンクール」に出場し、見事1位を受賞。その後、ヨーロッパを中心に広く海外で活躍し、2015年秋にはケルン音楽大学大学院を満場一致の首席で修了されました。大学院を修了し、日本にも目を向ける中で「演奏家としての出発点である宝塚で芸術振興を果たしたい」という木嶋さんの思いから、今回、宝塚でのリサイタルが決定しました。リサイタルの会場である宝塚ベガ・ホールは宝塚ベガ音楽コンクールの開催会場。木嶋さんの思い出の地での凱旋公演となります。

木嶋さんのステージを地元企業も応援しています。宝塚市美幸町に本社を置く栄レース株式会社は、今回のリサイタルのために自社製レースを施した衣装の製作を予定。地元企業のトップ技術が生み出す優雅で美しいレース衣装も必見です。

また、リサイタルの翌日には、木嶋さんの母校・光ガ丘中学校でのアウトリーチ公演を予定しています。公演では演奏を中心に、後輩たちに送る木嶋さんからのメッセージも期待されます。全校生徒約470名と教員、保護者の方が参加予定です。

貴媒体におかれましても、この公演を取り上げていただければ幸いです。

- 1 日時 平成30年10月28日（日） 14:00開演（13:30開場）
- 2 会場 宝塚ベガ・ホール（阪急宝塚線清荒神駅下車すぐ）
- 3 出演 木嶋真優（ヴァイオリン）、坂野伊都子（ピアノ）、  
ベガ ジュニア アンサンブル
- 4 入場料 一般：3,500円 学生：1,500円（当日500円増）
- 5 曲目 エルガー作曲「愛の挨拶」、ヴィターリ作曲「シャコンヌ」ほか
- 6 発売日 8月24日（金）10:00～
- 7 主催 （公財）宝塚市文化財団
- 8 お問い合わせ ご紹介・ご取材いただける場合は、下記担当にご連絡ください。  
（公財）宝塚市文化財団（0797-85-8844） 事業担当：浅井・吉田 広報担当：三木



(C) TANKA.

## 出演者プロフィール

### 木嶋 真優 Mayu Kishima (Violin)

2016年第1回上海アイザック・スターン国際ヴァイオリン・コンクールにて優勝。神戸生まれ。3歳でヴァイオリンを始める。2000年第8回ヴェニヤフスキ国際ヴァイオリン・コンクール・ジュニア部門にて日本人として最年少で最高位を受賞し一躍話題となる。2011年ケルン国際音楽コンクールのヴァイオリン部門で優勝、あわせてその優れた音楽的解釈に対し David Garrett 賞も受賞。2004年6月モスクワでスピヴァコフ指揮ロシアナショナル・フィルと共演し、地元紙では、「巨匠(ムスティスラフ・)ロストロポーヴィッチが『世界で最も優れた若手ヴァイオリニスト』と絶賛するにふさわしく、見事なテクニックと成熟した解釈で聴衆を圧倒した。」と評される。レコーディングは、ウラディーミル・アシュケナーズから強い推薦を受け、「アシュケナーズ&NHK交響楽団」の“ツィガーヌ”に参加。そのほかソロ CD は「シャコンヌ」、「Rise」をリリース。また、2016年5月にワーナー・クラシックスから発売されたアルゲリッチ&フレンズのライブ CD に、2015年のアルゲリッチ・プロジェクト「ルガーノ・フェスティヴァル」での演奏が収録されている。現在日本とヨーロッパに拠点を置き、アメリカ、アジアにもその活動の場を拡げている。最近ではサイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団への参加も果たしている。これまでに林泉、戸上和代、江藤俊哉、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、小栗まち絵、工藤千博、ザハール・ブロン各氏に師事、2012年春にはケルン音楽大学を首席で卒業、2015年秋には同大学院を満場一致の首席で卒業し、ドイツの国家演奏家資格を取得、また2016年秋には神戸市より神戸市文化奨励賞を授与された。2002年度文化庁海外派遣研修員。2012年 NHK 大河ドラマ「平清盛」紀行の音楽に参加。TBS「情熱大陸」にも出演、話題となった。使用楽器は、ストラディバリウス1700年製 Ex Petri(上野隆司博士より貸与)。

木嶋 真優オフィシャル・ホームページ <http://www.japanarts.co.jp/artist/MayuKISHIMA>

### 坂野 伊都子 Itsuko Sakano (Piano)

京都府出身。3歳よりピアノを始める。国立音楽大学付属高等学校を経て、国立音楽大学ピアノ科を首席で卒業。武岡賞受賞。宮内庁桃華楽堂にて御前演奏を行う。NTT ドコモ奨学生に選ばれる。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース入学。2000年第69回日本音楽コンクール第2位、2002年第7回「Trio di Trieste」国際室内楽コンクール(イタリア)デュオ最高位受賞など、数々の国内外コンクールにて入賞。室内楽、伴奏でも活動を広げ、宮崎国際音楽祭、軽井沢国際音楽祭、河口湖音楽祭をはじめとする様々な室内楽プロジェクトにも積極的に参加、NHK-FM 等の録音も行う。ピアノを田中希代子、徳丸聰子、小島準子、M.ヴォスクレセンスキーの各氏に師事。精力的な演奏活動の傍ら、国立音楽大学附属中・高等学校にて後進の指導にもあたる。



### ベガ ジュニア アンサンブル

2007年5月、(公財)宝塚市文化財団が地域の子どもたちに、音楽活動を通して演奏する楽しさや、合奏による協調性、音楽を完成させたときの達成感を知ってもらうとともに、人と人との触れ合いや、演奏による地域社会への参加などを経験して欲しいと願い設立。公募により集まった、中学生から高校生までのメンバーで構成されている。年1回の定期演奏会のほか依頼演奏も多数行っており、これまでロシア総領事館や神戸外国倶楽部などで演奏。2018年は「おおいた夢色音楽祭」(大分市)への出演を予定。

